

2018年1月吉日

全国大学体育・スポーツ実技ご担当者殿
全国大学ゴルフ指導者研究会会員各位殿

全国大学ゴルフ指導者研究会

会長 早田 卓次

(日本大学名誉教授)

厳寒のみぎり、各位におかれましては益々ご健勝にて教育・研究にご活躍のことと推察しております。

さて、本年度も「全国大学ゴルフ指導者研修会」を開催いたしますのでご案内申し上げます。本研修会も会を重ねること22回になりますが皆様方のご協力並びに常務理事や事務局の方々の献身的な努力によって年々充実したものになりつつあります。また、全国大学体育連合のご後援をいただくことにより、毎年、何人もの新規参加者をお迎えし、良き研修の場と共に良き交流、情報交換の場にもなっております。改めて関係諸氏にお礼を申し上げ、今後も絶大なご支援・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

「3月開催」という年度末での実施も4回目となります。これは全国の大学の体育関係教員の最も忙しい夏休みでの開催を避け、スポーツ行事や種々の会合等が比較的少ない時期に開催することで、多くのゴルフ実技に携わる大学教員が参加しやすいように配慮したのが主な理由です。とはいえ、年度末ということでお忙しい先生方も多々いらっしゃるかと存じますが、上記の趣旨にご賛同いただき是非とも全国の関係諸氏のご参加を切にお願い申し上げます。

3日間の研修会は、学生への指導方法ならびに自らのスキルアップの両面について、普段からお持ちの悩み、疑問について直接プロにアドバイスをいただけるなど、良い問題解決の場でもあります。ラウンド型の授業展開も念頭に、ラウンドレッスンも実施しております。また、夜の講習会では、ゴルフ授業の現場で抱えている問題点の解決に資する内容も考えております。ご参加の先生方におかれましては、できるだけ各大学現場での実技授業の実態の資料などをお持ちいただければ幸いです。是非ご協力をお願いする次第です。

ゴルフの社会的価値がますます高まっていく中で、本研究会の存在意義もますます大きくなっていくことが期待されます。今回は、すでにスタートした「公認指導者認定制度」も8年目を迎えます。公認指導者の活動によってますます全国の大学ゴルフ授業の充実が促進されることを祈念しております。

研修会の充実に向けて理事長以下、常務理事・事務局など懸命に頑張っておりますので、皆様方の多くの方々の参加を心からお待ち申し上げます。